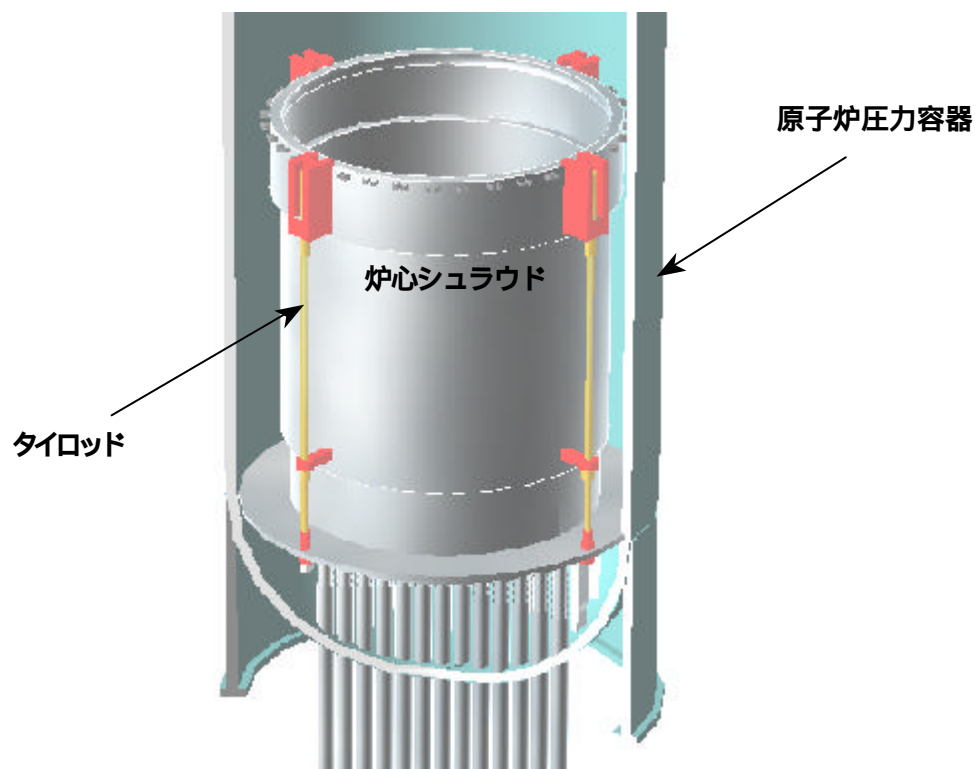


4号機 炉心シュラウドの補修工事開始について

平成 18 年 4 月 10 日

4月9日 タイロッド工法()による、炉心シュラウドの補修工事を開始しました。

タイロッドと呼ばれる長尺の支柱を用いて、炉心シュラウドを上下方向に挟み込み締め付ける工法です。この工法を採用することで、炉心シュラウドおよびシュラウドサポートリングの周方向溶接線にひび割れがある場合においても、炉心シュラウドの構造健全性を確保できます。浜岡原子力発電所3号機の前回の定期点検で、同様なタイロッド工法による補修工事を実施しています。



タイロッド概要図

以上